

関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック

2025 年度年次大会 開催案内

■大会テーマ

意思決定支援とウェルビーイング：地域共生社会の実現に向けて

■開催趣旨

社会福祉を取り巻く環境が大きく変化しているなか、個人の尊厳を尊重し、誰もが自分らしく生きられる社会の実現が求められています。このような時代の潮流において、一人ひとりの意思決定を支え、その人らしいウェルビーイングの向上につなげていくことが、近年の社会福祉学領域における重要な研究課題となっています。そこで、本大会では「意思決定支援とウェルビーイング：地域共生社会の実現に向けて」をテーマに掲げ、ソーシャルワークの研究と教育、実践に携わる皆さまとともに、多様な対象者の意思決定をどのように支援していくのかについて学んでいきます。人びとが地域のなかでつながり、お互いに支えあい、生きがいをもって暮らすことができる地域共生社会の実現に向けて、意思決定支援のあり方を考える機会にしたいと思います。

■開催日 2026 年 3 月 8 日（日）

■会場 花園大学 返照館

■参加費 無料（事前のお申込みが必要です。次頁の参加申し込みをご覧ください）

■プログラム

9：30～	受付開始
10：00～12：00	自由研究発表（関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員）
12：45～13：15	年次総会（関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員）
13：20～13：30	開会挨拶
13：30～13：40	開催校挨拶
13：40～14：40	基調講演 【演題】ソーシャルワークにおける意思決定支援 【講師】白澤政和氏（国際医療福祉大学大学院 教授）
14：40～14：50	休憩
14：50～16：25	シンポジウム 【テーマ】本人と支援者で紡ぐこれからの意思決定支援 【シンポジスト】 ・笠原幸子氏（四天王寺大学 教授） ・與那嶺司氏（武庫川女子大学 教授） ・鵜浦直子氏（大阪公立大学 准教授） 【コメンテーター】 ・白澤政和氏（国際医療福祉大学大学院 教授） 【コーディネーター】 ・福富昌城氏（花園大学 教授）
16：25	閉会挨拶

■参加申し込み

- 1) 午前のプログラム（自由研究発表と年次総会）は、関西社会福祉学会・日本社会福祉学会 関西地域ブロック会員のみが参加できます。午後のプログラム（基調講演とシンポジウム）は、会員以外の方にもご参加いただけます。
- 2) 大会参加を希望される方は、下記の参加申し込みフォームよりお申し込みください。
- 3) お申し込みの締切日は、2026年2月24日（火）とさせていただきます。

■自由研究発表（口頭発表）申し込み

- 1) 自由研究発表は、口頭発表のみとさせていただきます。
- 2) 自由研究発表にお申し込みされる会員は、別途ご案内いたします「2025年度関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西ブロック自由研究発表申し込みご案内と方法」に基づき、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 3) 自由研究発表へのお申し込みとともに、本大会の参加申し込みも必ずしていただきますようお願いいたします。

■合理的配慮を希望される方へ

手話通訳等をご希望の方は、参加申し込みフォームにその旨を具体的にご記入ください。お申し込みの締切日を経過してからのお申し込みや合理的配慮の内容につきましては、ご希望に沿えない場合があります。

■参加申し込みフォーム

<https://forms.office.com/r/xh3P8N2DZz>



■会場のご案内（アクセス）

花園大学 返照館（京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1）



京都駅より

- ・JR嵯峨野線「円町駅」下車 徒歩8分
- ・市バス 26・205「太子道」下車 徒歩8分

京阪三条駅より

- ・京都バス 62・63・65・66「西ノ京馬代町(花園大学前)」下車 徒歩2分

阪急西院駅より

- ・市バス 26・特27・27・91・202・203・205「太子道」下車 徒歩8分

四条烏丸・四条大宮より

- ・市バス 26・27・91・203「太子道」下車 徒歩8分

■発表資料はデータでご用意します。参加申込者にパスワードをかけてデータで配信します。あらかじめ各自でダウンロードしておいてください。

■当日は学内のゲスト wifi を設定します。各自でパソコンやタブレットをご持参いただけたら、wifi でのインターネット接続が可能です。

■昼食は各自でご用意ください。大学近隣にはコンビニや飲食店がいくつかございます。

■お問い合わせ先

大会実行委員会事務局： s-kanbe@hanazono.ac.jp （神部宛て）